

Rapport (ラポール) とは、仏語で「信頼と親愛の絆」を表しています。  
多摩大学広報紙「Rapport」は、多摩大学と多摩大学サポーターをつなぐ  
コミュニケーション紙です。

発行者 多摩大学 発行日 2014年6月30日  
東京都多摩市聖ヶ丘4-1-1 TEL:042-337-1111 FAX:042-337-7103  
http://www.tama.ac.jp/

2014  
Number  
086

TAMA UNIVERSITY

# Rapport

## Contents

2013年度 経営情報学部 褒賞者	P.02
2013年度秋学期 成績優秀者奨学生	P.03
.....	
新任教員紹介	
安藤 美冬 先生・久保田 貴文 先生	P.04
フットサル部 新キャプテン・新入部員紹介	
.....	
2014年度 多摩大学入学式	P.05
SGS 後援会定期総会 報告	
.....	
キャリアサポート	P.06
多摩大アジアダイナミズム韓国済州島研修報告	
.....	
平成25年度 学校法人田村学園概要	P.07
News	
.....	
多摩大学創立25周年記念事業	P.08

### 多摩大アジアダイナミズム 韓国済州島研修視察

左上：下村博文文部科学大臣・日本訪問団・  
多摩大生との懇談会にて  
右上：カーリー・フィオリナ氏(元ヒューレ  
ットパッカー CEO) による特別講演  
左下：日米韓次世代リーダー交流会にて発  
表する3年生米倉聡之助さん  
右下：済州民俗村にて



## 経営情報学部 2013 年度 褒賞者

多摩大学経営情報学部では、学業や社会活動において優れた業績を上げた学生を褒賞する制度を設けています。

### 【多摩大学経営情報学部 褒賞制度内容】

褒賞名	褒賞内容
最優秀学生賞 (Best Academic Achievement Award)	大学在学中 4 年間を通じて総合的に最も優秀な成績を収めた卒業予定者 5 名及び本学学生として模範的行為のあった者若干名
成績優秀学生賞 (Academic Achievement Award of the semester)	成績優秀者奨学金受給学生に該当する者
優秀学生賞 (Academic Achievement Award)	各講義科目において顕著に優れた成績を収めた学生 (各科目 1 名)
	教育補助 (TA) として著しい功績があった者
	成績向上が顕著な者 (GPA の向上等を基準)
学長賞及び学部長賞 (President's Award, Dean's Award)	学業に対する取組みが真摯で他の模範となる者
	本学学生として模範的行為のあった者または団体
社会・研究活動賞 (Outstanding Achievement Award in Research and Social Activities)	コンテスト等において優秀な成果をおさめた者または団体
	課外活動で全国大会に出場する等顕著な成績をおさめた者または団体
	在籍期間を通じて学生会等の活動にて特に貢献のあった者 優れた研究成果又は論文を発表した者または団体 (SRC 含む)

### 【2013 年度 最優秀学生賞】

○伊東 建貴 ○内田 昂秀 ○小沼 俊 ○堀田 浩平 ○堀川 真紀 ○柳原 美穂

### 【2013 年度 優秀学生賞】

■ 各講義科目において顕著に優れた成績を収めた学生

担当講義名	学生氏名	担当講義名	学生氏名	担当講義名	学生氏名	担当講義名	学生氏名
マクロ経済学	赤坂 佳紀	立志論 III (立志企業家論)	奥村 勇太	SNS 社会論	竹中 尚樹	TOEIC I	三代 ひろな
近現代史：世界と日本	赤坂 佳紀	ビジネス数学基礎	落合 勝也	English Expression I	立石 紗垂弥	TOEIC II	三代 ひろな
経済統計学	赤坂 佳紀	国際経済	小野田 純	現代ビジネス潮流論 (20 世紀を知る)	永井 惇	マネジメントデザイン論 I (図解表現)	三代 ひろな
日本経済論	赤坂 佳紀	初級簿記 (春学期)	小野寺 友美	日本語表現法 II	中村 彩音	マネジメントデザイン論 II (立志論)	三代 ひろな
TOEIC II	居城 菜摘	Basic Office English I	加藤 花菜	歴史と文化	中村 正悟	English Expression I	宮川 真希
経営組織 I	市村 江梨果	TOEIC I	加藤 花菜	情報と職業	新津 理香	コンピュータネットワーク活用	宮崎 菜々
中国ビジネスコミュニケーション I	市村 江梨果	地域政策マネジメント論	川邊 綾華	産業社会論入門 II	任 佳宝 (REN JIABAO)	情報ネットワーク概論 I	宮崎 菜々
ビジネス戦略 II	伊東 佑馬	特別講座 I	河村 直之	プログラミング言語入門 II (2 コマ)	野上 英樹	管理会計入門	宮崎 菜々
地域社会とビジネス (地域ビジネス入門)	伊藤 捺夢	財務報告 (春)	木下 周	プログラミング言語入門 I	張ヶ谷 芳子	財務管理 I (春)	宮崎 菜々
国際経営入門 II	稲葉 圭太	教育相談	木村 佳介	社会経済政策	蛭田 毅	ビジネス戦略入門	宮下 博章
財務管理 II (秋)	井上 直斗	国際会計論 (秋)	木村 佳介	世界と日本のエネルギー問題 II	蛭田 毅	認知心理	山口 太鵬
グローバルビジネス入門	井上 路華	韓国語 I (2 コマ)	工藤 亮太	Web デザイン	藤間 翔	財務会計 II (秋)	山崎 眞理
情報工学概論	植木 拓也	ビジネス入門 II (2 クラス)	木暮 奎太	Web デザイン II	藤間 翔	中国ビジネスコミュニケーション II	山崎 眞理
教育心理学	牛若 巧	English Expression I	佐藤 さつき	コンピュータサイエンス	藤間 翔	問題解決学総論 (入門)	山崎 眞理
財務会計 I B (秋)	有城 孝賢	ビジネス戦略 I	佐藤 拓也	システムデザイン	藤間 翔	キャリアデザイン III	山崎 優輔
消費心理	有城 孝賢	社会経済政策	芝 祐紀	特別講座 II	藤間 翔	現代中国論 I	山崎 優輔
アジア経済 I	江成 麻衣子	多国籍企業 II	芝 祐紀	プログラミング言語 I	藤間 翔	アジア経済 II	山本 博史
English Expression II	及川 美穂	日本経済論	芝 祐紀	マーケティング・データ分析 I	藤間 翔	TOEIC II	米倉 聡之介
特別講座 I	大串 定之	日本政治史	芝 祐紀	金融論	藤間 翔	特別講座 II	米倉 聡之介
経営情報論 I	大串 定之	経営実務 II	渋谷 咲子	経営情報論 II	藤間 翔	現代メディア論 I	萬谷 夏実
多国籍企業 I	大久保 翔太郎	情報概論	下平 将吾	地域活性化戦略論	藤間 翔	国際経営入門 I	萬谷 夏実
多摩学入門 II (社会経済)	大貫 瑠奈	観光学概論	杉山 友哉	余暇マネジメント II	保園 裕騎	English Expression I	和田 康平
マルチメディア実践	大貫 瑠奈	IT マネジメント I	鈴木 舜	キャリアデザイン I	前田 早紀	財務会計 I A (春)	渡辺 和也
初級簿記 (春学期)	小垣 樹矢	情報ネットワーク概論 II	鈴木 舜	文章伝達入門	前田 早紀	ミクロ経済学	渡邊 十夢
韓国語 II (2 コマ)	岡部 昌	世界と日本のエネルギー問題 I	平 実佳	マーケティングマネジメント論	前田 早紀	産業社会論入門	渡邊 十夢
経営組織 II	岡本 菜摘	情報通信と社会	高橋 健太	実践的企業経営特講	牧野 紗英	English Expression II	渡辺 捺美
日本語表現法 I	岡本 唯	経営実務 I	高橋 里奈	中級簿記	松下 亜樹	現代メディア論 II	渡辺 光
流通論	小川 哲弥	立志人物論	高橋 翔	English ビジネスコミュニケーション	三代 ひろな	現代中国論 II	鱒川 良
English Expression II	奥村 亜瑞美	多摩学入門 I (歴史)	瀧口 遥				
ビジネス入門 I	奥村 亜瑞美	中小企業論 (志企業論)	瀧口 遥				
		余暇マネジメント I	瀧口 遥				

### ■ 以下に該当し、教職員から推薦された学生

教育補助 (TA) として著しい功績があった者、成績向上が顕著な者 (GPA の向上等を基準)、学業に対する取組みが真摯で他の模範となる者  
○赤坂 佳紀 ○須貝 一喜 ○流川 真帆 ○八木野 貴峰 ○横山 淳 ○渡辺 和也

**【2013 年度 学長賞】**

○フットサル部 ○中村その子ゼミ：「ぼんぼこ多摩の杜&ユニバーサルタクシー広報隊」

**【2013 年度 学部長賞】**

○彩藤ひろみゼミ・豊田裕貴ゼミ・出原至道ゼミ：「Project Abyss」 ○今泉忠教授による指導：「データ解析チーム」

**【2013 年度 社会・研究活動賞】**

チーム・学生氏名	内 容
村山 貞幸ゼミ	「日本大好きプロジェクト」
梅澤 佳子ゼミ	「グリーンライフプロジェクト」
梅澤 佳子ゼミ	「諏訪小学校菜園プロジェクト」
梅澤 佳子ゼミ	「多摩うどんぼんぼこ・聖ヶ丘エリア課題解決プロジェクト」
インターゼミ	「アジアダイナミズム班」
中村 その子 ゼミナール	「三幸自動車西東京市産業振興会PR活動チーム」
松下 麻里	「海外留学」
清水 拓磨	「海外留学」

チーム・学生氏名	内 容
DONG BAO FENG	「各種国際交流活動」
LEE SANGHYEON	「各種国際交流活動」
木下 周	「学生会執行部部長」
角野 匡子	「学生会執行部副部長」
角川 勝由貴	「学生会執行部会計」
杉山 央明	「体育会代表」
芝 祐紀	「TCU 委員長」
長洞 将洋	「卒業アルバム・卒業パーティー実行委員長」
梅田 裕介	「学園祭委員長」

チーム・学生氏名	内 容
伊藤 公亮	「学生会執行部書記」
堀田 浩平	「多摩大サポーターズ」
村上 夏未	「多摩大サポーターズ」
長洞 将洋	「多摩大サポーターズ」
柳原 美穂	「多摩大サポーターズ」

**2013 年度秋学期 経営情報学部 成績優秀者奨学生**

学業及び成績が優秀で人物及び健康ともに優れ、他の規範となる学生に対して、多摩大学奨学金規定に基づき審査を経て区分に応じた奨学金を支給しています。

区分	奨学金支給額	奨学生数	選考方法
1	350,000 円 (当学期分の授業料)	1 年次から 3 年次に各学期 1 名以内	各学期毎、学年別成績が上位の者から順に区分 1 及び区分 2 の奨学生候補者を選考
2	50,000 円	1 年次から 3 年次に各学期 20 名以内	

■ 1 年次  
・区分 1

学生氏名
奥村 亜瑞美

■ 2 年次  
・区分 1

学生氏名	所属ゼミ名
藤間 翔	彩藤ひろみゼミ

■ 3 年次  
・区分 1

学生氏名	所属ゼミ名
柴田 昂志	齋藤 S. 裕美ゼミ

・区分 2

学生氏名
井上 海岬
井上 路華
上村 しおり
江川 知秀
及川 美穂
大貫 瑠奈
岡部 昌
楠本 和哉
栗生 朋奈
小泉 亜美
木暮 奎太
角田 高毅
永井 惇
永野 文弥
野上 英樹
前田 早紀
三宅 涼介
渡邊 十夢
渡辺 捺美

・区分 2

学生氏名	所属ゼミ名
居城 菜摘	豊田 裕貴ゼミ
有城 孝賢	樋口 裕一ゼミ
大山 茜	豊田 裕貴ゼミ
岡本 唯	彩藤ひろみゼミ
小野田 純	下井 直毅ゼミ
勝沢 鴻平	大森 拓哉ゼミ
北川 桃太郎	趙 佑鎮ゼミ
小林 隼人	志賀 敏宏ゼミ
須貝 一喜	下井 直毅ゼミ
杉山 友哉	金 美徳ゼミ
鈴木 舜	出原 至道ゼミ
瀧口 遥	豊田 裕貴ゼミ
田中 信吾	久恒 啓一ゼミ
三代 ひろな	金 美徳ゼミ
森岡 賢司	趙 佑鎮ゼミ
山崎 眞理	金子 邦博ゼミ
吉野 翔	中村その子ゼミ
米倉 聡之介	趙 佑鎮ゼミ
渡辺 和也	下井 直毅ゼミ

・区分 2

学生氏名	所属ゼミ名
赤坂 佳紀	下井 直毅ゼミ
秋山 千晶	今泉 忠ゼミ
穴田 泰嵩	金子 邦博ゼミ
市村 江梨果	金 美徳ゼミ
井上 美智子	豊田 裕貴ゼミ
江守 央	酒井麻衣子ゼミ
岡本 菜摘	趙 佑鎮ゼミ
小野寺 友美	酒井麻衣子ゼミ
河村 直之	彩藤ひろみゼミ
平 実佳	豊田 裕貴ゼミ
永田 麻実乃	豊田 裕貴ゼミ
長間 裕一	趙 佑鎮ゼミ
林崎 ともみ	豊田 裕貴ゼミ
蛭田 毅	趙 佑鎮ゼミ
宮崎 菜々	齋藤 S. 裕美ゼミ
村上 暁紀	増田 浩通ゼミ
山崎 優輔	バトルゼミ
吉川 遥	豊田 裕貴ゼミ
鯛川 良	中村その子ゼミ

※学年は 2013 年秋学期のものとなります。

〈2014 年 5 月 29 日 成績優秀者表彰式 開催〉



## 大学生のためのハローワーク

今年度より始まった安藤ゼミのコンセプトは、「大学生のためのハローワーク」です。大学2年生次から、日本の就職事情や企業を研究するだけでなく、そもそもどんな職業が世の中にあるのかを、様々な切り口で学んでいきます。

例えば、企画職や営業職などの分野で働く会社員から、モノづくりをする職人、フリーランスで働く Web デザイナーまで、多種多様な職業人をゲストに招き話を聞く予定です。

あるいは、メディアや IT、メーカーなど企業を訪問し、「どんな仕事があるのか」「働くとは何か」を多角的に考えていきます。

大企業、中小企業、ベンチャーなど規模や待遇の違う会社だけでなく、アジア就職や起業などより広い視野から仕事を選ぶことのできる人材を育てていきます。

### 安藤 美冬 (アンドウ ミフコ)

経営情報学部 専任講師

〈プロフィール〉

株式会社代表。1980年生まれ、東京育ち。

慶應義塾大学卒業後、株式会社を経て現職。

ソーシャルメディアでの発信を駆使し、肩書や専門領域にとらわれずに多種多様な仕事を手がける独自のノマドワーク&ライフスタイル実践者。

『自分をつくる学校』学長、講談社『ミスID (アイドル) 2014』選考委員、雑誌『DRESS』の『女の内閣』働き方担当などを務めるほか、商品企画、コラム執筆、イベント出演など幅広く活動中。

TBS 系列『情熱大陸』、NHK E テレ『ニッポンのジレンマ』などメディア出演多数。著書に7万部突破の『冒険に出よう』(ディスカヴァー・トゥエンティワン)のほか、共著に『僕たちはこうして仕事を面白くする』(NHK 出版)『シェアをデザインする』(学芸出版社)がある。



## 21 世紀で最もセクシーな職業に就くための人材を！

データサイエンティストは 21 世紀で最もセクシーな職業と言われています。そのような現場へ、本学で教育を積み、より高い志をもった人材を送り出すことが私の役目です。

久保田貴文の専門は計算機統計学ですので、統計や ICT の分野の得意としています。担当科目は、データ解析、経営情報数学および、プレゼминаール、特別講座、インターゼミ、さらには秋からは大学院ビジネス ICT の科目を担当する予定です。

まだ1年目なので、今はゼミを持っていませんが、私の担当するゼミでは、公開されている実際のデータをつかった統計解析やデータ自体の視覚化をしたり、GIS など地図データと連携させて地域の特徴を分析したり、SNS などのデータと連携してソーシャルメディアのネットワークの分析をしたり、それらを実行できるようなスマホアプリや Web アプリなどの GUI アプリの作成などを行っていく予定です。

残念ながら、大学の教員というのは全くもってセクシーな職業ではありません。しかし、地道に学生の要求をくみ取り、親身に指導を行うことで少しでも社会貢献できれば、社会貢献ができる人材が育ってくればそれが本望と思っています。

### 久保田 貴文 (クボタ タカフミ)

経営情報学部 准教授

〈プロフィール〉

岡山大学環境理工学部卒。岡山大学大学院自然科学研究科博士前期課程修了、岡山大学大学院博士後期課程退学。その後、岡山大学法学部助手、統計数理研究所リスク解析戦略研究センター特任助教を経て(統計数理研究所リスク解析戦略研究センター在籍中に博士号(学術)を取得)、現在に至る。統計数理研究所リスク解析戦略研究センター客員准教授。



## 多摩大学 フットサル部 2014 年度 新キャプテン・新入部員の紹介



新キャプテン (3 年生)

宮永 崇史

今年 is un equipo invencible 日本語訳→無敵のチーム、常勝軍団というスローガンのもとに、昨年成し遂げられなかった東京都大学リーグ優勝をノルマとし、全勝優勝目指し戦って行きます。応援よろしくお願ひします。

新入部員



細川 勇助

[抱負] フィジカルモンスターになる



原 駿介

[抱負] すべての試合に勝つ



岡 晃弘

[抱負] 怪我の無い1年にする



近藤 央一

[抱負] チームに貢献できる選手になる



金野 聖也

[抱負] 常に全力を出す



三浦 祐人

[抱負] 日本一になれるように頑張る



渡辺 大輔

[抱負] 自問自答



堂蘭 太我

[抱負] 失点を無くしてチームに貢献する



後藤 駿介

[抱負] 日本一のキーパーになる

フットサル部 公式サイト <http://www.tamafutsal.com/>

## 2014年度入学式

### 「多摩大学で有意義な4年間を過ごしてほしい」

4月7日(月)10時10分～11時、パルテノン多摩大ホールにて、「2014年度多摩大学入学式」が行われました。今年度の新入生は、経営情報学部333名、グローバルスタディーズ学部121名、計454名です。

寺島実郎学長から「大学生としてスタートした皆さんの考えるヒントにしてほしい。社会人になる前の足固めとなる大切な4年間。ものごとの筋道を考える力を培って卒業してもらいたい」と3つのポイントをあげて語りかけました。「第1は、多摩大学の特色が実学志向であること。実社会で問題に直面したときの解決力を基礎的な力として身に付けていく。学生は授業に積極的に参加して手ごたえのあるものをつかみとってもらいたい。第2は、アジアダイナミズム。留学や研修でアジアを体験してきた学生たちは、手ごたえをつかんで帰って来る。世界の広さを知ること、自分たちがいかに恵まれているかの認識が深まり、がんばることができるようになる。第3は、インターンシップ・ワークプレイズメント。仕事の現場に参加してみることで、責任をもって社会に関わることを体験してもらいたい。多摩大学は、多摩という地域を深く掘り下げる『多摩学』を非常に大事にしている。地域を徹底的に深める中から世界が見えてくる。4年間で得られる友人、先輩、先生方との人間関係は、人生最大の資産。私も学生生活で築いた人間関係は今も支えとなっている。人間は人間によって育てられる。自分自身が心を開いて人間関係を構築することで、自分の力を高めて前進して欲しいと心から願っている。4年間でじっくりと蓄積の時間にして頑張ってもらいたい」と祝福しました。

引き続き、田村嘉浩常務理事、多摩信用金庫の八木敏郎理事長が祝辞を述べ、経営情報学部とグローバルスタディーズ学部の新入生代表がそれぞれ、これから迎える大学生活への抱負と期待を述べました。

式典終了後は、経営情報学部「入学式出席者懇談会」が同会場にて、グローバルスタディーズ学部「保護者説明会」は小ホールに会場を移して実施されました。



式辞を述べる寺島学長



経営情報学部(左)、グローバルスタディーズ学部(右)新入生代表



新入生と保護者の方々



経営情報学部懇談会にて教員を紹介

## SGS 後援会定期総会

### グローバルスタディーズ学部 第6回後援会定期総会 報告

6月14日(土)14時から多摩大学湘南キャンパス EAST201にて、「グローバルスタディーズ学部 第6回後援会定期総会」が開催されました。定期総会終了後には安田震一学部長による「学部概況報告」、堂下恵准教授による「特別講演」、卒業生を交えた「パネルディスカッション」、カフェテリアでの「懇親会」が行われました。

#### ○定期総会

議長の松田千久様が進行役を務め、会長の御影雅良様が挨拶、第1号議案(平成25年度事業報告・決算報告・監査報告)、第2号議案(平成26年度後援会役員21名の選出)、第3号議案(平成26年度事業計画・予算)について審議され、いずれも承認されました。

#### ○学部概況報告(安田震一グローバルスタディーズ学部長)

SGSのミッションは「グローバル人材の育成」、①少人数制、②英語教育、③留学プログラム、④面倒見が良い、の4要素と説明。就職状況、2014年度からの専門教育科目分野、第二外国語(中国語)の導入、学生生活などについても報告と説明を行いました。

#### ○特別講演「グローバル社会でのおもてなし-国内で国際的な大学に通う強みとは-」 グローバルスタディーズ学部 堂下恵准教授

おもてなしのグローバル化、日本のおもてなしの海外進出、訪日外国人へのおもてなし、おもてなしのカギは「必要な情報の平等な多言語表記」などについてお話ししました。

#### ○パネルディスカッション「SGSでのキャンパス体験と社会人生活」

パネリスト:グローバルスタディーズ学部卒業生(2期生・3期生)4名

コーディネーター:堂下恵准教授

社会人として活躍する4名の卒業生を迎えて、現在の仕事内容、課外活動などの学生生活、どのようにして英語を学んだのか、インターンシップと就職活動へのアドバイス、SGSでの学びがどのように役立っているのか、保護者へのメッセージなどが語られました。

#### ○懇親会

カフェテリアにてご父母の皆様と教職員との懇親会が行われました。4名の卒業生も参加し和やかな雰囲気の中で、家庭と大学、また会員同士の交流が深まる有意義なひとときになりました。



平成26年度後援会役員の皆様



安田震一学部長

堂下恵准教授



パネルディスカッションの様子



カフェテリアにて懇親会

多摩大学の学生は、1年生はプレゼミ、プレホームゼミ、2年生から4年生までの3年間はホームゼミに所属し、研究やプロジェクトを通して学力を身につけると共に学内外の仲間・先生・社会人との交流を通して社会人基礎力を身につけていきます。また就職活動本番となる3年生からは、キャリア支援課職員がゼミごとに担当を持ち、個別面談、エントリーシート・履歴書添削、求人紹介など学生の就職活動をサポートします。ゼミ担当教員とキャリア支援課職員が常に情報を共有し、各学生の個性に合わせてきめ細かな指導を行う少人数制を活かした三位一体の就職支援体制は多摩大学ならではの長です。

## 〈3年生対象〉就職支援講座日程

	回数	開催日	内 容
前 期	1回	5月13日(火)	～オリエンテーション～
		5月14日(水)	サイト登録他
	2回	5月20日(火)	～履歴書の書き方～
		5月21日(水)	体裁を整える
	3回	5月27日(火)	～自己表現力向上WS①～
		5月28日(水)	表現力(挨拶)の大切さを体感する
	4回	6月3日(火)	～ビジネスマナー講座～
		6月4日(水)	挨拶・身だしなみ・言葉使い
	5回	6月10日(火)	～就活サイトの使い方①～
		6月11日(水)	リクナビ・マイナビ・就活ラボ
	6回	6月17日(火)	～何の為に働くか～
6月18日(水)			
7回	6月24日(火)	～自己表現力向上WS②～	
	6月25日(水)	様々なコミュニケーション法	
8回	7月1日(火)	～自己表現力向上WS③～	
	7月2日(水)	自分自身を表現する	
9回	7月8日(火)	～先輩体験談～	
	7月9日(水)	先輩が語る 内定までの道～今、何をやるべきか?～	
10回	7月15日(火)	～自己表現力向上WS④～	
	7月16日(水)	究極の面接対策、前期振り返り	
11回	7月22日(火)	～振り返り・夏休みに向けて～	
	7月23日(水)	前期振り返りと夏休みの過ごし方	
後 期	1回	9月30日(火)	～就職ガイダンス～
		10月1日(水)	就職活動準備スタート講座
	2回	10月7日(火)	～筆記試験対策講座～
		10月8日(水)	まずは『筆記試験・適性試験』をよく知ろう
	3回	10月14日(火)	～職業興味検査(VPI)受験～
		10月15日(水)	『自分』のウリを知ろう①
	4回	10月21日(火)	～労働法制セミナー～
		10月22日(水)	
	5回	10月28日(火)	～自己分析①～
		10月29日(水)	
	6回	11月4日(火)	～自己分析②～
		11月5日(水)	
7回	11月11日(火)	内容未定	
	11月12日(水)		
8回	11月18日(火)	～自己PR①～	
	11月19日(水)	『自分』のウリを伝えよう①	
9回	11月25日(火)	～自己PR②～	
	11月26日(水)		
10回	12月2日(火)	～業界研究・仕事研究～	
	12月3日(水)	どんな業界があるのか、どんな仕事があるのか	
11回	12月9日(火)	～履歴書・ESの作り方①～	
	12月10日(水)		
12回	12月16日(火)	～履歴書・ESの作り方②～	
	12月17日(水)		

	回数	開催日	内 容	
後 期	13回	12月19日(金)	業界セミナー【仮称】①	
		1月13日(火)	～模擬グループ面接～	
	14回	1月14日(水)		
		1月20日(火)	～模擬グループディスカッション～	
	春 休 み 講 座	筆記試験実践講座	10月9日(木)	SPI能力模試①
			10月16日(木)	オリエンテーション、方程式とつるかめ算
			10月23日(木)	不等式、論理(命題)
			10月30日(木)	年齢算、N進法
			11月6日(木)	濃度算、数列
			11月13日(木)	仕事算、虫食い算
			11月20日(木)	植木算、グラフと領域
			11月27日(木)	損益算、もの流れと比率
			12月4日(木)	ブラックボックス、装置と回路、PERT法
			12月11日(木)	旅人算①、通過算①、流水算①
12月18日(木)			旅人算②、通過算②、流水算②	
1月8日(木)			順列、組み合わせ、確率①	
1月15日(木)			順列、組み合わせ、確率②	
2月5日(木)			集合、資料の読み取り、推論	
2月12日(木)	展開図、図形			
2月19日(木)	総まとめ			
2月26日(木)	SPI能力模試②			
春 休 み 講 座	2月26日(木)	業界セミナー【仮称】②		
		ガイダンス・マナー		
		自己分析		
		自己PR作成		
春 休 み 講 座	2月25日(水)	履歴書作成		
		面接：基礎練習		
		面接：実践練習		
		～就活サイトの使い方②～		
春 休 み 講 座	2月27日(金)	登録・ログイン促進		
		●第一回学内合同企業説明会●		



5月27日『～自己表現力向上WS～表現力の(挨拶)の大切さを体感する』講座の様子

## 国際交流報告 多摩大アジアダイナミズム韓国濟州島研修報告

学生課 主任 武井 徹

多摩大学の基本理念の一つに「国際性」がある。この大学に課せられた使命から多摩大アジアダイナミズム韓国濟州島研修として隣国である韓国において、濟州平和フォーラム2014に参加するため5月29日～31日の日程で学生を引率した。

- ① 参加学生 23名(経営情報学部生 21名・グローバルスタディーズ学部生 1名・大学院生 1名)
- ② 濟州平和フォーラム2014(5月29日(木)、30日(金))への参加
- ③ 韓国濟州島において各種視察[濟州島エコパーク、濟州民俗村並びに濟州道民俗自然史博物館視察](5月31日(土))

今回の韓国研修の成果は、主に3つある。まず1点目は、国の政治経済を牽引する政治家やビジネスパーソンから直接レクチャーを受けたことである。媒体を通じて知る彼らの話と、実際に彼ら自身から語られる話は大きく異なるものであった。カーリー・フィオーリーナ氏(元ヒューレッドパッカードCEO)を例にすると、女性リーダーとなるまでの苦難と偏見を乗り越える実力と同時に、ユーモアと知性にあふれ、マスコミが現代社会を牽

引する理想の女性リーダーとする理由が分かった。

2点目は、韓国、アメリカ等の学生の積極的な姿勢を目の当たりにしたことである。彼らは、カーリー・フィオーリーナ氏の講演後や日米韓次世代リーダー交流会会議において積極的に質問をするほか、参加者とコミュニケーションをとっていた。多摩大学生にもこのような積極性を持ってほしいと感じた。現在多摩大学では、世界で通用するグローバル人材の育成という教育目標の達成を目指している。この教育目標を達成するためにも物怖じしない積極性を身につけさせることは一つの課題である。

3点目は、学生と3日間共に過ごし直接対話することで、現代の学生世代の歴史認識や考え方を学ぶことができた点である。最後にこの研修をコーディネートした趙佑鎮教授に厚く御礼申し上げたい。



# 平成 25 年度 学校法人田村学園概要

多摩大学の経営母体である学校法人田村学園は、私立学校として積極的に情報開示をしております。最新の田村学園概要は、以下のとおりです。

〔学校法人 田村学園 貸借対照表〕

## 貸借対照表

平成 26 年 3 月 31 日 (平成 25 年度)

(単位 百万円)

資産の部	前年度末	本年度末	増 減
科 目			
固定資産	22,042	21,858	△ 184
有形固定資産	20,415	20,135	△ 280
土地	11,992	11,746	△ 246
建物	7,235	6,856	△ 379
その他	1,188	1,533	345
その他の固定資産	1,627	1,723	96
借地権	0	0	0
第2号基本金引当資産	1,400	1,500	100
その他	227	223	△ 4
流動資産	4,492	4,554	62
現金預金	3,098	2,983	△ 115
その他	1,394	1,571	177
資産の部合計	26,534	26,412	△ 122
負債の部			
科 目			
固定負債	346	349	3
長期借入金	2	1	△ 1
退職給与引当金	344	348	4
長期未払金	0	0	0
流動負債	1,159	1,009	△ 150
短期借入金	1	1	0
前受金	756	684	△ 72
その他	402	324	△ 78
負債の部合計	1,505	1,358	△ 147
基本金の部			
科 目			
第1号基本金	28,755	28,709	△ 46
第2号基本金	1,400	1,500	100
第3号基本金	92	92	0
第4号基本金	397	397	0
基本金の部合計	30,644	30,698	54
消費収支差額の部			
科 目			
消費支出準備金	0	0	0
翌年度繰越消費支出超過額	△ 5,615	△ 5,644	△ 29
消費収支差額の部合計	△ 5,615	△ 5,644	△ 29
科 目			
負債の部、基本金の部、及び消費収支差額	26,534	26,412	△ 122

〔平成 25 年度 学校法人 田村学園 計算書類 抜粋〕

〔資金収支〕

(資金収入)	(単位: 百万円)
学生生徒等納付金収入	3,672
手数料収入	71
寄付金収入	58
補助金収入	1,156
資産運用収入	40
事業収入	151
雑収入	148
その他	28
前年度繰越支払資金	3,098
合計	8,422

〔消費収支〕

(消費収入)	(単位: 百万円)
学生生徒等納付金	3,672
手数料	71
寄付金	58
補助金	1,156
資産運用収入	23
事業収入	151
雑収入	148
帰属収入合計	5,279
基本金組入額	△ 100
合計	5,179

〔資金支出〕

人件費支出	3,010
教育研究経費支出	978
管理経費支出	517
借入金等利息支出	1
その他	933
次年度繰越支払資金	2,983
合計	8,422

〔消費支出〕

人件費	3,013
教育研究経費	1,319
管理経費	548
その他	375
合計	5,255

当年度消費支出超過額 △ 76

(平成 25 年度)

・学生・生徒等 (人)	田村学園全体	4,777
	多摩大学 学部	
	経営情報学部	1,469
	グローバルスタディーズ学部	591
	多摩大学 大学院	93
	高校 (2)・中学 (2)・幼稚園 (3)	2,624

・キャンパス面積 (㎡)	田村学園全体	115,650
	多摩大学	44,913
	その他	70,737

以上、平成 25 年 5 月 1 日 現在

## News

### 〈松本祐一プロジェクトゼミ〉 サンリオピューロランドにてゼミ研究報告

2014年3月2日(日)、サンリオピューロランド(SPL)内の「館のレストラン」にて、「松本祐一プロジェクトゼミ [サンリオピューロランドの課題解決イベントの企画・運営]」の研究発表会が行われました。ゼミ生がこれまで5年間の取り組み、今年度のイベントと研究成果について報告、また来年度の取り組みについての提案を発表しました。発表会には、株式会社サンリオエンターテイメント井上陽一取締役をはじめ社員の皆様、多摩大学教職員が参加し、質疑応答も活発に行われました。

井上取締役は「大学生がもつ SPL のイメージは?どんなイベントがあれば参加するのか」など学生に問いかけ、社員の方からは「大学と SPL の産学協同プロジェクトは、長期的なスパンで継続していきたい」とゼミ活動に期待。松本先生は「学生にとって貴重な機会。今後も SPL とともに大きな価値を創りだしていきたい」とまとめました。



質疑に答えるゼミ生



SPL 社員とゼミ生が意見交換

### 〈グローバルスタディーズ学部 主催〉 「グローバル化する観光産業の人材育成と活用II」シンポジウム開催

2014年6月6日(金) 湘南クリスタルホテルにて、グローバルスタディーズ学部主催「グローバル化する観光産業の人材育成と活用II」シンポジウムが開催されました。本年2月に多くの皆様にご参加いただいたシンポジウムの第2弾として開催され、116名の方に参加いただきました。

このシンポジウムでは、今後日本社会の観光を含めたホスピタリティ産業が必要としている人材の育成、及び今後の観光の在り方について皆様とともに考えていくことを目的とし、市岡浩子教授による「観光学を学ぶ楽しさと観光産業の可能性」、寺島実郎学長による基調講演「世界認識と観光立国への戦略～Integrated Resort(統合型リゾート)の視座～」が行われ、終了後は懇親会が開催されました。

グローバルスタディーズ学部は、2020年の東京五輪によって急速に拡大する観光・ホスピタリティ分野への人材供給を視野に入れ、今後の観光産業の発展に寄与する所存です。また、4月から新カリキュラムを導入し、英語教育を更に徹底し、観光・ホスピタリティ分野の留学をも視野に入れた教育を質量ともに強化しています。



寺島学長による基調講演

# 多摩大学創立 25 周年記念事業

多摩大学は、2014 年創立 25 周年を迎えます。

平成元年開設の経営情報学部（多摩キャンパス）、平成 19 年開設のグローバルスタディーズ学部（湘南キャンパス）、平成 5 年開設の大学院経営情報学研究科（品川サテライト）より、約 6,000 名の卒業生を輩出しています。経営情報学部第 1 期卒業生は 40 代半ばに達し、実社会の中堅層として日々奮闘しています。

25 年の実績を踏まえながらも、教育のさらなる充実と社会に開かれた大学を目指し、次の 25 年に向かうべく「多摩学」研究をはじめとして地域（ローカル）にしっかりと足場を持ちながらグローバルな視界を拓く「グローバル」志向を大学の基軸とし、着実に実績を積み重ねつつあります。

少人数の徹底した手作り教育による「ゼミカが多摩大」の名の通り、活発な教育・ゼミ活動が展開されています。本学のさらなる深化の機会となる 25 周年記念事業に、皆様のご支援を賜りたくお願い申し上げます。

## 記念事業

- ・ 地域活性化活動と情報発信の拠点
  - ・ 学生アメニティの向上
- を目的として、以下の事業を展開する。

## 新ファシリティ (T-Studio) 建設事業

### 記念催事

- ・ 竣工式
- ・ 25 周年記念式典およびシンポジウム

## 出版事業

多摩大学 25 年教育史の制作

## 広報事業

### 25 周年記念募金事業

## 歴史未来館開設

### 歴史観の醸成

- ・ 「先駆性」に満ちた過去の歴史を認識させる
- ・ 時代潮流認識と現在におけるその対応、未来へのビジョンを周知

## 公開講座

大学の知を集結した公開講座の開催



キャンパス俯瞰



外観



1 階ホール



2 階ホール

多摩大学のメールマガジンや広報誌は、Web からご覧いただけます。

### ■ メールマガジン「現代の志塾」…多摩大通信

社会との連携を図るための一つとして、多摩大学からのメッセージを不定期のメールマガジンとして配信しています。  
[お申込み・バックナンバー] <http://www.tama.ac.jp/info/mm.html>

### ■ 広報誌 Rapport (ラポール)

多摩大学の数々の教育上の取り組みをご理解いただく一助として、年 4 回お届けしています。  
[バックナンバー] <http://www.tama.ac.jp/guide/publicity.html>

### ■ 学生ジャーナル

多摩大学生の多摩大学生による社会への志発信ジャーナル。  
ゼミの活動報告、体験談、評論、世に問いたいものを学生目線で伝えています。  
[バックナンバー] <http://www.tama.ac.jp/guide/journal.html>

